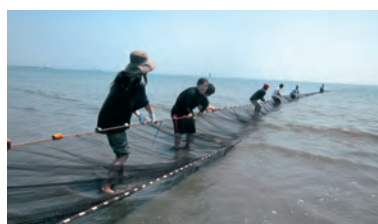




たまな 市議会だより

2014
8/1
NO.35



岱明地区鍋松原海岸地引網の風景

- 定例会・常任委員会報告…………… P2～P5
- 一般質問に14人が登壇…………… P6～P12
- 特別委員会設置…………… P13
- 玉名市に思うこと…………… P16

平成26年第3回定例会 議案の審議結果

■全会一致で承認、可決した議案

議番号	議 案 名
議第72号	平成26年度玉名市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)
議第73号	平成26年度玉名市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)
議第74号	平成26年度玉名市簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)
議第75号	平成26年度玉名市浄化槽整備事業特別会計補正予算(第1号)
議第76号	平成26年度玉名市九州新幹線漏水等被害対策事業特別会計補正予算(第1号)
議第77号	平成26年度玉名市水道事業会計補正予算(第1号)
議第78号	平成26年度玉名市公共下水道事業会計補正予算(第1号)
議第79号	平成26年度玉名市農業集落排水事業会計補正予算(第1号)
議第81号	玉名市有財産の交換、譲与、無償貸付け等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第82号	人権擁護委員候補者の推薦について
議第83号	人権擁護委員候補者の推薦について
議第84号	人権擁護委員候補者の推薦について
議第85号	人権擁護委員候補者の推薦について
議第86号	人権擁護委員候補者の推薦について
議第87号	人権擁護委員候補者の推薦について
意見書案第1号	建設業におけるアスベスト被害者の救済と被害の根絶を求める意見書の提出について
議員提出第3号	玉名市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について
議員提出第4号	公共施設等建設特別委員会の設置について

■賛否の分かれた議案

○…賛成 ×…反対

議 案		北本将幸 (市民之)	多田限啓二 (無会派)	松本憲二 (自友之)	徳村登志郎 (公明党)	城戸 淳 (新生之)	西川 裕文 (新生之)	嶋村 徹 (市民之)	内田 靖信 (自友之)	江田 計司 (無会派)	田中 英雄 (市民之)	横手 良弘 (市民之)	近松恵美子 (無会派)	福嶋 譲治 (無会派)	永野 忠弘 (自友之)	宮田 知美 (市民之)	前田 正治 (共産党)	森川 和博 (市民之)	高村 四郎 (自友之)	中尾 嘉男 (無会派)	田畑ひさよし (無会派)	小屋野幸隆 (市民之)	竹下 幸治 (市民之)	吉田きとく (市民之)	作本 幸男 (新生之)	議決結果		
議第71号 平成26年度玉名市一般会計補正予算(第1号)	【委員会修正案】	×	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	○	○	○	×	○	×	○	○	×	×	×	×	議長	原案可決 (賛13、反10)	修正可決	
	【修正部分を除く 原案】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	原案可決 (賛23、反0)			
議第80号 玉名市静光園老人ホーム運営法人選定委員会条例の制定について		○	×	×	×	○	×	○	×	×	○	○	×	×	×	○	×	○	×	×	×	○	○	○	議長	原案否決 (賛11、反12)		

※市民ク…市民クラブ／新生ク…新生クラブ／自友ク…自友クラブ／無会派…無会派

陳情審議結果

	件 名	所管委員会	委員会結果	本会議最終結果
平成25年 陳第4号	玉名小学校の校名存続及び玉陵中学校区6小学校の校舎建設位置に関する陳情	文教厚生委員会	継続審査 (全会一致)	継続審査 (全会一致)
平成25年 陳第6号	全市民を対象とした住宅の新築・リフォームに対する助成制度の創設を求める陳情	建設経済委員会	不採択 (全会一致)	不採択 (賛成少数)
陳第1号	玉名市補助金等交付規則の一部改正を求める陳情	総務委員会	採 択 (全会一致)	採 択 (全会一致)
陳第2号	建設業におけるアスベスト被害者の救済と被害の根絶を求める意見書の提出に関する陳情	総務委員会	採 択 (全会一致)	採 択 (全会一致)
陳第3号	消費税増税中止を求める意見書の提出に関する陳情	総務委員会	不採択 (全会一致)	不採択 (賛成少数)
陳第4号	安倍内閣に対し、集団的自衛権行使容認の策動の中止を求める意見書の提出に関する陳情	総務委員会	不採択 (全会一致)	不採択 (賛成少数)

※次の意見書(案)を可決し、関係機関に送付しました。 ◎建設業におけるアスベスト被害者の救済と被害の根絶を求める意見書

人 事

人権擁護委員として次の方々の推薦に同意しました。(敬称略)

☆人 権 擁 護 委 員

あらかわ ・荒川 貴史	たかし ・久保田 廣己	く ほ た ・糸永歌代子	ひろみ ・廣崎和代子	いとなが か よ こ ・寺岡 和夫	ひろさき か よ こ ・笠 哲郎	てらおか ・笠 哲郎
----------------	----------------	-----------------	---------------	----------------------	---------------------	---------------

一般会計補正予算修正可決!!

6月定例会

平成26年第3回定例会が6月6日から25日まで開催され、26年度一般会計補正予算、特別会計補正予算等について審議した。

◎補正予算の主なものは、人事異動による人件費等の増減補正。一般会計補正予算を除く8議案が原案のとおり可決された。

一般会計補正予算には、総務委員会より岱明支所大規模改修事業(実施設計業務委託料等807万1千円)予算の削除を求めた修正が提出され、本会議で修正可決された。

◎静光園老人ホーム運営法人選定委員会条例の制定については、文教厚生委員会では賛成多数で可決されたが、異議の出した本会議で原案否決となった。

公共施設等建設特別委員会設置

◎公共施設適正配置計画、市民会館建設、サッカー場建設、市庁舎跡地利活用等を調査研究する公共施設等建設特別委員会が設置された。

賛成討論

嶋村 徹議員

議第71号一般会計補正予算
原案に賛成

将来の玉名市を担う子や孫の次世代の事を考え、我々大人が、無責任にツケや負担の先送りとは絶対に避けるべき。公共施設の有効活用である岱明支所庁舎未利用スペースへの公民館と図書館の集約化関連予算は必要だと考える。

賛成討論

近松恵美子議員

議第71号一般会計補正予算
修正案に賛成

岱明町公民館を岱明支所に移転した場合、1階から3階までの空いたスペースを使うことになり、施設全体を使った行事開催は不可能になる。他に有効利用できないか模索するとともに、合併後利用者が激減しているふれあい健康センターの活用法も検討したうえで、どのような公民館建設にするか検討すべきである。

賛成討論

徳村登志郎議員

議第71号一般会計補正予算
修正案に賛成

岱明支所大規模改修関連予算の削除を求めた修正案に賛成。地域における文化施設である公民館・図書館には、地域の環境と住民の生活の質の改善を促進することが求められる。岱明支所に統合することは現段階では、議論が尽くされておらず、この予算は削除が適切であると考える。

反対討論

吉田きとく議員

陳第4号に反対

①自民党員また自分の信念として(集団的自衛権行使容認に)賛成。
②自公で国民が安心できる三要件が一致し、生命自由幸福追求する権利を守るため必要。歴代内閣の見解と今の日本の安全保障環境は、根本的に変化している。中国の仕打ちがまさにそうだ!!

反対討論

前田正治議員

静光園老人ホーム運営法人選
定委員会条例制定に反対

民営化は行政の責任が薄れて議会のチェックも弱まる。計画が性急である。有識者、関係者、静光園入所者や家族への意見聴取も、民営化についてパブリックコメントも実施されていない。民営化について合意形成は不十分・不誠実である。



静光園老人ホームの民営化について、さまざまな検討を 文教厚生

平成26年6月19日午前10時から開催

- 予算1件・条例1件・陳情4件
- 主な審査項目
 - ・26年度一般会計補正予算
 - ・26年度国民健康保険事業特別会計補正予算
 - ・26年度介護保険事業特別会計補正予算
 - ・静光園老人ホーム運営法人選定委員会条例の制定
 - ・玉名小学校の校名存続及び玉陵中学校区6小学校の校舎建設位置に関する陳情
- 主な質問と回答
 - Q、介護予防拠点(公民館)の整備と市の支援について。
A、平成24年度44件、25年度9件の実績で26年度は10件を予定している。支援内容として、職員が公民館に出向き、ボランティアスタッフの養成講座を年6回開催しており、いきいきふれあい活動等のリーダーとして着実なレベルアップが見られる。
 - Q、市内小中学校に配置している特別支援教育支援員について。
A、小学校に24名、中学校に6名配置し、通常学級に在籍する軽度発達障害を持つ子どもの対応や、特別支援学級の子どもが通常学級で学ぶ



▲玉名市静光園老人ホーム

- Q、中山間地域等直接支払制度補助金に指定された地域は。
A、八嘉集落、坂門田第1集落、天水地区八久保、本村上、石橋が対象地域で、今回八嘉集落の傾斜地8ヘクタールを測量し、中山間地域の拡大を図る。
- Q、岱明町公民館は建てかえでなく、岱明支所の2・3階のフロアを再利用するとのことであるが、旧町は合併前から目的を持って、基金を積み立ててきたのだから、その目的にあった使い方をしないと納得しない。先日図面を配られたが、その通りの配置で行くのか。議論が深まっていけない中で、旧岱明支所に公民館・図書館が入れば、建設計画はなくなるが、地元の方々はどう考えているのか。
A、新市建設計画に変更はあっているが、市全体の将来を見据えた変更であり、将来に負担を残さないためである。岱明支所の改築は、実施計画の中に意見を取り入れ工夫していきたい。地域協議会の中で意見を求め、利用される人たちへも意見を聞いた。
- Q、平成27年4月からの介護保険法改正について。
A、要支援1、2の方のデイサービスとホームヘルパー派遣が地域支援事業へ移行するが、これまでどおり介護保険事業所へ委託して実施する。介護認定も今までと同様行なう。
- Q、老人ホームの民営化の必要性について。近隣自治体の施設運営は。
A、専門員が年々減少する中、非常勤職員による運営を続けており、民営化は安定したサービス水準を確保するための方法の一つ。近隣では山鹿市で3施設、菊池市で2施設を既に民営化している。

第2回玉名市議会(臨時会) 平成26年5月22日

臨時会が5月22日に開催され、条例、補正予算、人事案件など9議案が原案どおり承認、可決された。

■〈臨時会〉全会一致で可決した議案

議番号	議 案 名
議第63号	専決処分事項の承認について 玉名市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について
議第65号	専決処分事項の承認について 平成25年度玉名市一般会計補正予算(第7号)
議第66号	平成26年度玉名市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)
議第67号	財産の取得について
議第68号	財産の取得について
議第70号	固定資産評価員の選任について

■〈臨時会〉賛否の分かれた議案

議 案	賛	反対	議長	議員	結果
議第62号 専決処分事項の承認について 玉名市税条例等の一部を改正する条例の制定について	○	○	議長	議員	承認(賛22、反1)
議第64号 専決処分事項の承認について 玉名市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	議長	議員	承認(賛22、反1)
議第69号 副市長の選任について	○	○	議長	議員	同意(賛13、反10)

※市民ク…市民クラブ/新生ク…新生クラブ/自友ク…自友クラブ/新風…新風玉名/無会派…無会派

人 事

☆副市長の選任に同意しました。(敬称略) さいとう 齊藤 まこと 誠 ☆固定資産評価員の選任に同意しました。(敬称略) よしだ 吉田 とうよう 東洋

岱明支所大規模改修(岱明町公民館・図書館移転)十分な協議必要 総 務

平成26年6月17日午前10時から開催

- 予算1件・条例1件・陳情4件
- 主な審査項目
 - ・26年度一般会計補正予算
 - ・市有財産の交換、譲与、無償貸付け等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
 - ・市補助金等交付規則の一部改正を求める陳情
 - ・建設業におけるアスベスト被害者の救済と被害の根絶を求める意見書の提出に関する陳情
 - ・消費増税増税中止を求める意見書の提出に関する陳情
 - ・安倍内閣に対し、集団的自衛権行使容認の策動の中止を求める意見書の提出に関する陳情
- 主な質問と回答
 - Q、社会保障・税番号制度システム整備費補助の具体的対象制度は何か。マイナンバーはだれが指定するのか。セキュリティ管理は十分か。
A、社会保障・税・災害が大きな分野。マイナンバーカードは、写真付きの個人カードで、申請と交付は市町村で、カード製作とナンバー付番は国が行なう。マイナンバーの提供を受けるときは、市町村に厳格な本人確認が法律で課せられる。

- Q、岱明町公民館は建てかえでなく、岱明支所の2・3階のフロアを再利用するとのことであるが、旧町は合併前から目的を持って、基金を積み立ててきたのだから、その目的にあった使い方をしないと納得しない。先日図面を配られたが、その通りの配置で行くのか。議論が深まっていけない中で、旧岱明支所に公民館・図書館が入れば、建設計画はなくなるが、地元の方々はどう考えているのか。
A、新市建設計画に変更はあっているが、市全体の将来を見据えた変更であり、将来に負担を残さないためである。岱明支所の改築は、実施計画の中に意見を取り入れ工夫していきたい。地域協議会の中で意見を求め、利用される人たちへも意見を聞いた。

団体営農業農村整備事業7千500万円(暗渠排水50ha)の追加 建設経済

平成26年6月18日午前10時から開催

- 予算7件・陳情1件
- 主な審査項目
 - ・26年度一般会計補正予算
 - ・26年度九州新幹線渇水等被害対策事業特別会計補正予算
 - ・26年度公共下水道事業会計補正予算
 - ・25年度陳第6号 全市民を対象とした住宅の新築・リフォームに対する助成制度の創設を求める陳情
- 主な質問と回答
 - Q、暗渠排水の要望は900ヘクタールあるというが、いつぐらいまでに完了見込みか。
A、現在120ヘクタールを整備しており、平成26年度は100ヘクタールを整備予定である。完了するのはいつになるか未定だが、国や県に要望を重ね、推進していく。
 - Q、配水池について、周辺に複数の養鶏場などがあるが、鳥インフルエンザ等防疫のための野鳥対策はどうなっているのか。
A、まだ検討中である
 - Q、高瀬裏川の花しゅうぶの咲きは今年はどうだったよ。うだ。どう考えているのか。補植用



▲九州新幹線渇水対策施設 石貫4区1号配水池(PCタンク)

25年度陳第6号については、「定住化のため、他市町よりずば抜けた助成制度があってもいいと思う。」などの意見はあったが、すでに「本市独自の取り組みもしている。」などの意見もあり、不採択とすべきものと決定した。

また、新玉名駅駐車場について、有料化を含め研究・検討するよう委員会として要請した。



児童保育なぜ使えないのか

空き教室



松本 憲二
(自友クラブ)

議員 横島地区の児童保育について、現状の小学校教室での運営継続がでないのか。

市長 来年度学級増が見込まれているため、関係部署で協議を行なっている。

教育長 学級数がふえる予定であり、教室が必要となる。余裕教室が出てきた場合には、有効活用を図りたい。

議員 平成27年度から法改正により小学6年生まで利用可能となるが施設の確保は。

市長 今後の児童保育の事業計画は、子ども・子育て関連3法の中の児童福祉法改正により、事業の設備及び運営についての基準や地域の子育て支援の充実について、玉名市子ども・子育て会議で審議され、保護者の皆さまが、安心して安全に児童保育を利用できるように事業計画の策定中である。

建設関連業者の今後は

議員 建設関連の職場環境の今後と技術労働者の育成をどのように考えるか。

市長 建設工事の適正な施工及び品質確保、担い手確保を目的に法改正がなされた。今後、国・県の指導を仰ぎながら、適正価格の設定と、業者への賃金改善、人材育成等を指導したい。

議員 平成27年度からの新入札制度導入に対し、中小業者への配慮と従来どおりの地域性の確保は。

市長 本年度を電子入札の導入準備年度と位置づけ、システム改修や業者説明会を予定。来年度から段階的に電子入札へと切りかえていく。業者選定の方法は従来と何ら変わらない。導入前には説明会のほか、個別相談にも応じ最低半年間は猶予期間を設けるので、その間に対応いただけると考える。



▲よこしま学童クラブ

人口減少に対する

取り組みを問う



城戸 淳
(新生クラブ)

議員 市として高齢・人口減少社会に突入している中、少子化対策として、玉名市次世代育成支援行動計画の平成25年までの進捗状況と課題はどうか。また、定住化促進について、玉名市定住促進事業の検証と平成29年までの定住人口目標を問う。

健康福祉部長 支援行動計画の進捗状況について、地域子育て支援拠点事業など11事業中7事業で達成。今後、子ども・子育て支援事業計画で引き続き子育て支援を充実させていく。

企画経営部長 平成23年度から実施の住宅取得補助金は25年度までに合計120件377人が活用。今後、27年度までの実績を精査し、制度のあり方を検討したうえで平成28、29年度の2年間で合計30件の交付を目標とする。

副市長の市政の考えを問う

議員 副市長に斉藤氏が就任されたが

地域包括ケアシステム

構築について問う



徳村 登志郎
(公明党)

議員 本市の実態調査、ニーズ調査、介護サービスについて。施設サービス、高齢者の住まいについて。認知症高齢者対策について。多様な支援サービスについて。地域包括支援センターの取り組みについて。以上、本市の取り組みを問う。

健康福祉部長 今年度策定予定の第6期介護保険事業計画の中で、実態及びニーズを的確に把握する。自立支援に向けた適切なケアプラン作成ができるようケアマネジャーの資質向上を図る。施設入所は必要度の高い人から利用できるように各施設において判定会議を開催し対応している。要介護者・高齢者向けの住宅等の整備を国の動向を見据え、検討していく。認知症支援事業として認知症地域支援推進員を配置し、関係機関との連携、介護者の集い等を実施し、今後も支援施策を強化する。市では現在12の生活支援サービス

(1)玉名市の将来のビジョンをどう考えるのか。(2)輝け玉名「戦略21」の重要施策を踏まえてどう考えるのか。(3)市職員の人材育成対策については、基本方針の何を重点的に置き育成を図るのか。(4)契約・入札については、玉名市工事指名等審議会の委員長であるが、今後の指名入札のあり方、電子入札を含めどう考えるのか。



▲おためし暮らし住宅

議員 ベビーカーマークの本市公共施設、公共交通機関への掲示の推進を提案。本市の考えを問う。

健康福祉部長 ベビーカーマークは、平成25年6月、国土交通省の協議会で乳幼児をベビーカーに乗せて、快適に商業施設や公共交通機関を利用しやすいように作られた啓発用マーク。本市では「子どもの安全を守る」「子育てしやすい環境をつくる」ために、ベビーカーマークの掲示の推進を検討し市民へ子育てに関心を寄せてもらう。



▲玉名市福祉センター(玉名市包括支援センター)

岱明町公民館支所移転は

慎重に議論を！



近松 恵美子
(無会派)

議員 岱明町公民館を岱明支所の3階に移転する案は、ロビーも展示スペースもなく、トイレも不足。これでは貸しビルであり、住民が交流を深める公民館になり得ないのではないか。

ロビーを設置しトイレを増設すれば他のスペースが不足する。

企画経営部長 提示した案は、あくまでも素案であり、今後の設計を進める過程で、調整・変更は可能である。

議員 岱明支所の2階に計画してある教育センターは、教育委員会の傍らに置くべき。新庁舎にどうしてはいれないのか。

企画経営部長 基本設計及び実施設計の段階で、要望自体がなかったため。

教育長 目的が達成できる適切な施設であれば岱明支所にはこだわらない。
議員 岱明支所の有効利用策として、有明広域事務組合に入ってもらったことなど話を持ちかけたことがあるのか。



▲岱明町公民館移転計画の岱明支所3階



吉田 きとく
(市民クラブ)

虫歯予防「3・3・3指導」を
小学生から

議員 教育問題(1)教育委員長の教育問題諸課題について①学制と小中一貫教育について②エンジョイ・イングリッシュ特例校鍋小学校を訪問して、ほかの20小学校への導入とその計画は。③ICT(情報通信技術)授業とその導入について

教育委員長 ①中学校単位で小中学校9年間を見通した教育目標の設定や学習指導、生徒指導等に関して連携した、小中による一貫した教育の準備が始まっている。②鍋小学校における1年間の研究成果と課題を十分に分析・検証した上で、全小中学校に導入し、系統的な英会話カリキュラムに沿って、段階的、継続的に英会話力の向上を目指す。③情報教育の環境整備を5カ年計画で進めており、新しい児童用・校務用のパソコンを順次導入している。電子黒板や実物投影機も計画的に各教室に配置していく予定である。



▲玉名町小1年生の歯磨きの様子

議員 虫歯予防については、3・3・3指導(食事後の3分以内、3分間、1日3回の歯磨き)を市民、小学生に対してどうアピール、指導していくのか。そして支援は。

健康福祉部長 今後、学校と連携し虫歯予防のため歯磨き環境の整備やフッ化物洗口を実施する。また、現在歯科医師会や保健所と連携し、子どもから大人まで生涯にわたる取り組みやイベントを開催しているが、今後益々関係機関と協力し歯科保健の充実を図り、これからの超高齢社会を豊かに暮らすため八十歳で自分の歯を二十本持つという8020運動を進めていく。※ほかに、教育長の教育に対する抱負並びに教育基本法などについての質問もした。



嶋村 徹
(市民クラブ)

行末川へのごみのポイ捨て
(不法投棄)対策を!

議員 行末川左岸に車からのポイ捨て(不法投棄)が年々ふえ、景観が損なわれるだけでなく、有明海のノリ・アサリ漁場への不漁の原因ともなっている。不法投棄について何らかの対策が必要ではないか。

市民生活部長 行末川の下流左岸側では、以前から不法投棄が多く、当市でも何度か廃棄物処理を行なった経緯がある。

河川管理が県の地域振興局となるので、県への働きかけを行ない、当市で作成している不法投棄看板の設置や当市委託業者による不法投棄パトロールの強化、また、住民の皆さまの御協力も必要となってくるので、関係機関と連携を図りながら防止策を講じていく。

玉名市内「ケシ」花の
自生対策を!

議員 通学路や学校周辺に「ケシ」の



▲行末川左岸の環境

花の自生が多く見られ、市全域でも至るところに自生していると思われる。ケシ撲滅のため啓発活動を早急に取り組んでもらいたい。

市民生活部長 市内にはケシの花が多数自生しており一部にアヘンの原料となるため法律で禁止されている違法種のケシがある。

現在の対策については、関係機関と連携し、引き抜いて焼却処分をするなどの処理をしているところである。今後の対策として、現状の対策とあわせて市広報誌等によりケシに関する正しい知識の普及活動を行ない市民、関係機関等に協力をいただきながら、根絶を目指していきたいと考えている。



北本 将幸
(市民クラブ)

玉名市公共施設について問う!!

議員 新庁舎の施設面積は、本庁業務を集約できるのか。また新庁舎への公共交通網の整備計画は。

企画経営部長 延床面積は1万489㎡。教育委員会や企業局を集約し十分な市民ロビーも確保する。来年1月の開庁に合わせバス路線についても協議中。

議員 新市民会館の建設規模、建設予定地の絞り込みは。

企画経営部長 平成23年度策定の基本計画書に示すように、大ホール800席程度、小ホール300席程度、延床面積4千㎡程度。建設位置は早期に決定する。

子ども子育て支援制度について

議員 子ども・子育て会議による玉名市のニーズ把握・分析について。

健康福祉部長 昨年10月のニーズ調査では、共働き世帯が6割前後を占め、経済的支援、医療体制整備が多かった。
議員 幼保連携型認定こども園の今後



▲現在建設中の新庁舎

の計画は。

健康福祉部長 認定子ども園の認可は県が、本年度末に認可を予定している事業計画の中で供給体制を図っていく。

市民に寄り添った
保険制度の実施計画を!

議員 玉名市国民健康保険財政の現状と医療費削減に対する取り組みは。

健康福祉部長 歳入、歳出共に減る見込み。今年度以降も厳しいと推測。特定健診受診率の向上、ジェネリック医薬品使用推進等で削減に努める。

議員 介護保険制度改正は、平成27年度にスタート可能か。また課題は。

健康福祉部長 第6期介護保険事業計画を策定し、順次移行。課題として生活支援・介護予防の担い手等の養成・ネットワーク構築に時間を要する。

グリーンベルト草刈りへの
助成金の増額を望む!



高村 四郎
(自友クラブ)

議員 菊池川河川敷(通称グリーンベルト)では4月から11月まで、毎週1回の草刈りをNPO法人が、大変ご苦労されている。年間を通しての草刈りの回数と助成金の額は、また、行政で維持管理した場合との比較は。

建設部長 NPO法人には、年間38回の芝刈りを行なってもらい感謝しており、燃料代や機械損料として、年間44万円を助成している。また、他の団体へ委託した場合との比較を行なったところ、現在のNPO法人が安価であった。

入札制度の見直しを

議員 入札のあり方について、事後報告での1回の入札でオーバーした全員が失格。せめて2回の方式へ変更できないか。技能者不足等など、資材高騰で大変厳しい。適正単価での受注を。

企画経営部長 1回目の入札は積算された内訳書の根拠に行なわれるが2回



▲菊池川河川敷(通称グリーンベルト)

目は内訳書の提示がない。内訳書は入札参加者が受注可能な自身の価格に基づき作成する積算書で発注者として適正な入札かを判断する資料となる。工事に要する積算は、最新の単価・物価版等を用いて積算しており適正な設計書の作成に努めている。

議員 学校の普通教室へ冷房設置の考えは。2学期制導入の成果と総括は。3学期制がよかったのでは。玉陵中学校6小学校の統合は今後どう進めるか。

教育部長 耐震改修完了後、庁内関係各課及び学校等と協議し検討したい。

教育長 授業時数の確保や学習の継続性等によって、ゆとりある授業展開と生徒指導の充実が図られるなどの制度の良さを生かした教育活動を編成する。

教育部長 統合に理解頂けるよう意見交換を行い平成30年4月開校を目指す。



福嶋 譲二
(無会派)

新玉名駅駐車場の有料化を!!

議員 新玉名駅駐車場の混雑が続いている。これは駐車無料のため目的外駐車が多いことが原因と考えられる。また臨時駐車場として使用している交流広場の敷設ブロックの傷みが激しい。駐車場仕様でないため当然の結果であろう。早急な対策と有料化の検討を求める。

市長 新玉名駅駐車場は、県北地域の御協力により設置された広域の駅であり、多くの皆さまに利用していただくため、無料化を継続していきたい。また、交流広場については、部分的に歪みが生じているが、適時に修繕を行ない、機能回復に努めている。

学校教育問題について

議員 小天東小学校の養護教諭の配置が削減された。保護者から不安の声が出ている。理由を問う。



西川 裕文
(新生クラブ)

「中心市宣言」の
取り組みを!!

議員 熊本県内7市しか宣言する権利のない中、玉名市の早期宣言を。

企画経営部長 定住自立圏構想は、ひとつの自治体を中心となって、圏域全体の暮らしに必要な都市機能を集約的に整備するとともに、近隣市町で必要な生活機能を確保するなど、互いの連携・協力により圏域全体の活性化を図る制度。圏域内での中心的な役割を担う意思等を公表する「中心市宣言」を期限となる平成27年10月2日までに、行なうために、現在、近隣自治体との協議を進めている。

議員 新地方公会計制度に基づく、企業会計の考え方をとり入れた玉名市政の運営を問う。

総務部長 新公会計制度は、財務諸表の分かりやすい開示と財政の効率化・適正化を目的としたもので、現行の予算決算制度の単式簿記・現金主義を補完するため「貸借対照表」など4種類

教育長 職員配置は、数度の校長ヒアリングによる学校や子どもの実情等を勘案した上で、国の法律及び県の配置基準に基づき、学級数に応じ実施される。市では、支援員等の配置を行っており、特別な配置は考えていない。

給食センター民営化の評価は

議員 給食センターが民間委託された。運営費は増加したと聞く。従業員の待遇はよくなったのか。改悪を招く民間委託はおかしい。

教育部長 運営費については、事務管理費等が加わる為、天水給食センターについての削減効果はないが、岱明は人件費について削減できた。従業員の待遇については、国民健康保険加入となっているので、労働条件改善に向けて事業者へ申し入れを行ないたい。



▲傷んでいる市民広場の敷設ブロック

の財務諸表を作成し、公表している。平成28年度決算からの新基準への移行に伴い、これまでよりも詳細な財務諸表の作成が可能となり、資産管理や行政評価、財政運営、政策形成を行う上での基礎資料として活用する。

議員 玉陵中学校区小学校統合について、市長が検討約束された全庁的プロジェクト組織のその後は。

市長 現在、教育総務課が事務局をしている「庁内跡地利用検討会議」を拡充して対応できないか指示した。しかし、地域活性化対策においては、関係各課が15課19係と多岐にわたるため、今後は教育委員会を越えた全庁的なプロジェクト組織の設置も視野入れて検討する。

※ほかに、防災無線と桃田運動公園の充実について質問した。



▲「定住自立圏構想」(総務省)の概要



永野 忠弘
(自友クラブ)

玉名平野の整備・開発を

議員 土地利用について。新玉名駅周辺は大変状況が変化している。3.2ヘクタール地域は当初計画どおり玉名市が交流施設として整備し、新玉名市民会館等の建設を願う。また玉陵中南方面の住宅用地として農振除外の検討を。玉名平野排水事業の進捗状況を伺う。岩崎排水機場の改修は!

企画経営部長 3.2ヘクタール地域は、民間活力誘導による整備を基本に取り組んでいる。新玉名駅周辺地域は魅力ある地域であり、地域の特性を活かしながら、均衡ある発展を目指し慎重に検討していく。

産業経済部長 玉名平野排水整備は、幹線より行なっている。今後も準備の整った箇所から早期に改修を進めて行く。岩崎排水機場の改修は関係機関と協議を重ね整備方法を検討していく。

教育行政について



前田 正治
(共産党)

静光園民営化や支所窓口の
外部委託を問う

議員 静光園の民営化に当たり土地、建物は貸し付けがあるいは譲渡するのか。保管してある遺骨についての対応は。

健康福祉部長 静光園老人ホームの民営化に際しての土地、建物の処分方法については、早急に庁内で協議する予定。静光園老人ホームで保管している遺骨については、民営化に直接関係ないものと考えており、今後の対応を協議していく。

議員 天水、横島、岱明支所窓口を外部委託する必要性があるのか。支所窓口外部委託後の住民サービス向上、メリットは何か。

企画経営部長 民間ノウハウを生かした接遇サービスの質の向上や、市職員が応対する市民相談等が、よりきめ細かなものになることが期待される。また、委託先業者には、市民の雇用についての配慮を求めているため、新たな

議員 小中一貫教育が始まりその目指す目標は。取り組みの具体的な内容を問う。玉陵中学校区6小学校統合について梅林・小田小学校区住民への説明、統合に対する全庁的な取り組み、複式学級に対する支援員の配置等への取り組みの具体的な内容を伺う。

教育部長 各中学校区の小中学校が一体となり「目指す子ども像」を掲げ、豊かな人間性や社会性を育てることを目指す。住民合意についてはさまざまな疑問や不安について一つずつ答え、御理解を得ていく。地域活性化の取り組みを関係各課と協議し、地域の皆さまと共に検討する。複式学級教育支援員を10月から複式学級を有するすべての学校に配置する。

※ほかに、ふるさと納税についても質問した。



▲改修が必要な岩崎排水機場



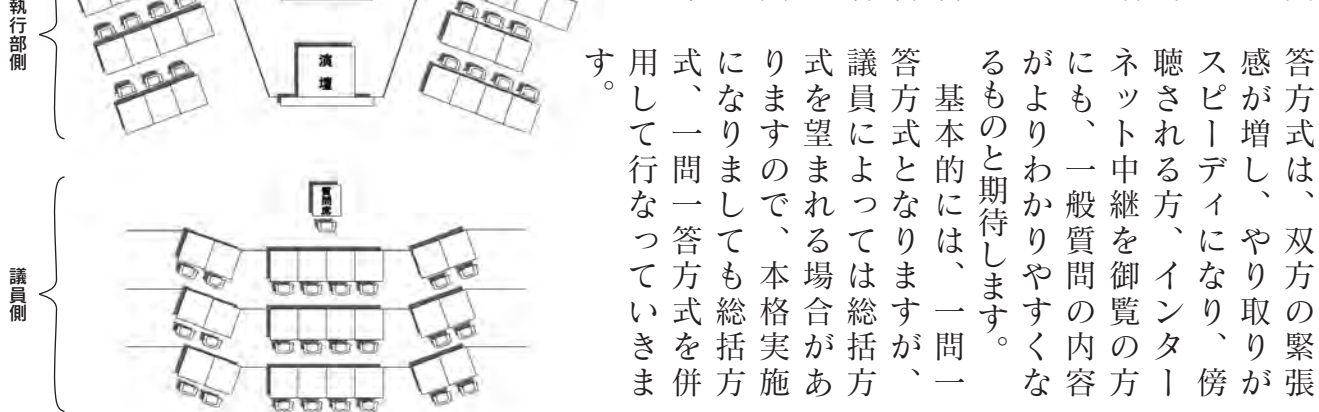
▲静光園老人ホーム

一般質問に一問一答方式導入

市議会では、一般質問における質問・答弁の方法に、9月議会から一問一答方式を試行的に導入し、来年3月議会から本格的に実施します。

従来の総括方式は、質問者が幾つかの項目の質問をまとめて発言し、それに伴い回答者がまとめて答弁するという方法でした。質問・答弁の仕方にもよりますが、内容がよくつかめないとの意見がありました。

一問一答方式は、質問者、答弁者が基本的に対面式になり、一つの質問に対し一つの答弁を行なうもので、質問者、答弁者共に焦点が明確になり、傍聴する人にとってもやり取りがわかりやすくなると思います。また、一問一



特別委員会

6月25日議会閉会日に、「公共施設等建設特別委員会」を設置し、次のとおり委員を選任しました。

公共施設等建設特別委員会委員 (定数12名)					
委員長	横手 良弘	委員	田中 英雄		
副委員長	田畑 ひさよし	委員	近松 恵美子		
委員	北本 将幸	委員	永野 忠弘		
委員	徳村 登志郎	委員	宮田 知美		
委員	城戸 淳	委員	小屋野 幸隆		
委員	内田 靖信	委員	吉田 きとく		

この委員会が調査研究する項目は

- (1) 公共施設適正配置計画に関する事
 - (2) 市民会館建設に関する事
 - (3) サッカー場建設に関する事
 - (4) 市庁舎跡地利活用に関する事
- についてです。

今後予定されている公共施設等の建設や移転などについて市民の皆さまがより使いやすい、本市に適した公共施設を目指し、十分な協議を進めていきます。

一般質問



田中 英雄
(市民クラブ)

玉陵中学校区小学校統合について

議員 ①今後のスケジュールは。②校式給食の導入は。③学童保育は。④特区をつくり学生に新幹線での定期券補助をしては。

教育部長 ①平成30年4月開校に間に合う9月末の「農用地区域除外申請」を目指している。学校設置位置等を明確にして新しい学校づくり委員会を開催すべきだが、今後の進め方はこの委員会にご相談し進めて行く。②各給食センターの受配校の見直しを検討するが、自校式給食の導入は考えていない。③学校再編後に廃校となる小学校に学童保育施設を設けることを一つの選択肢と考えているが、今後地域や関係機関等との協議が必要と考えている。

市長 ④新幹線定期券の補助事業は、公平性・平等性・必然性などの観点から課題があると思われる。



▲築22年の玉の湯(7月から経費削減のため回形石けんが廃止)

岱明町図書館・公民館の移転について

議員 ①利用時間・学習スペースは。②イベントホールとは。

教育部長 ①図書館の開館時間は、10時から18時まで。現在は学習スペースがないが、移転後の図書館には、新たに学習スペースを配置する。②3階イベントホールは、現在行なっている公民館講座の充実及び市民グループ等の活動や発表の場として活用したい。

議員 玉の湯の施設改修計画の予定は。産業経済部長 公共施設の適正な配置や効率的で効果的な管理運営を推進するための基本方針である「玉名市公共施設適正配置計画」や長期保全プログラムに基づいて、27年度以降、具体的に進めていく。

斉藤新副市長に問う 市全体の均衡な発展政策



宮田 知美
(市民クラブ)

議員 今年の3月に行われた天草市長選挙の争点は中心部一極集中と周辺部の衰退の格差対策であった。農業対策が遅れ人口流出が進み公共施設・学校統廃合や商店街の衰退に閉塞感を抱く周辺部の有権者の不満、不安が市政の変化を求め現職の3選を阻んだ。中心部の商店街の有権者も支持した。これは農業が主体の市において周辺部の農業が衰退すれば平行して購買力が減少し商店街や中心部も衰退することへの危機感の表れであった。

玉名市も格差が広がっている。玉名市も農業が主体の市である。旧3町出身者の副市長として周辺部に農業を中心とした持続可能な対策を行ない、玉名市全体の均衡な発展を考えていくべきではないか。

副市長 人口減少に歯止めをかけ旧3町が活性化し、結果、市全体が発展することが望ましい形であることは同じ



▲変わりゆく周辺部(天水支所)

考えている。他の自治体よりも、子どもを産み育てる環境づくりや雇用の場の創設、また定住化の促進が重要となり、定住促進には、現行の補助制度と新しい補助制度、それぞれの施策をしっかりと実施していくことが大事だと考える。副市長として玉名市の将来のビジョンを見据えながら、市長の公約でもある「輝け玉名『戦略21』」の施策を実現するため、職員の先頭に立ち、職員一人一人が素晴らしいアイデアや能力を発揮してもらうよう指導監督していきたい。これまでの行政経験も十二分に発揮し、また市民の皆さまの意見を考慮しながら、市民にとってパランスのとれた行政経営に邁進する。その結果として、旧3町のみならず、玉名市全体が発展していくと思う。

議会報編集特別委員会行政視察報告 市民と市議会をつなぐ議会報づくり

5月7日、8日の両日に京都府の亀岡市と兵庫県の加西市を視察した。私たちは常々、「よき議会報は充実した議会活動あつてのこと」と考えていることから、議会報編集の工夫だけでなく議会活動についても学ばせていただいた。

議会報の編集については、玉名市議会では、質問した議員と答弁した執行部がそれぞれ原稿を書いているが、視察した両市議会では、議員が一般質問の原稿をもとに、質問と回答を作り上げておられた。これは一般質問の録音テープから素早く文章をつくりあげる業者がいなければ議会報の発行が大幅に遅れる。玉名市ではすぐに取り組める状況ではないが、内容がわかりやすくなるメリットはあるので検討していく余地があると感じた。

議会改革については、



▲加西市議会にて

予算審議の資料に事業別予算書を使って丁寧に審議がされていることや常任委員会を毎月開催しているなどすぐにでも取り入れるべきことがあった。また、議会報告会については、住民の関心の広がりがないなどの課題を抱えておられた。

そこでまずは議会報から市民の皆さまに関心を持っていただける工夫をしていかなければ、と自戒して帰途についた充実した研修であった。

全国市議会議長会から表彰

全国市議会議長会総会において、15年表彰として作本幸男議長、小屋野幸隆議員、高村四郎議員が表彰状を受賞。6月定例会開会日(6日)、議場で伝達を行いました。

又、前議員で平成25年11月12日付けで勇退されました高木重之前議員、松本重美前議員、多田隈保宏前議員が、15年表彰として受賞されました。



▲高村四郎議員、小屋野幸隆議員、作本幸男議長

ようこそ。玉名市へ

平成25年度は、25市1区から玉名市へ行政視察に来られました。

平成25年度行政視察受け入れ件数

・受け入れ総数 26件 (25市1区)
・来訪者人数 183名

視察内容

1	公共施設適正配置計画	3件
2	玉名21の星事業	5件
3	定住促進関係(空き家バンク)	2件
4	新駅周辺整備関係	1件
5	新庁舎建設関係	8件
6	玉名げんき会関係	3件

7	認知症応援団	1件
8	企業誘致	1件
9	6次産業関係	3件
10	高瀬裏川水際緑地整備	1件
11	学校規模・配置適正化計画	1件

議会の主なつぎき

4月

- 1日(火) 玉名市育英奨学生選考委員会委員の委嘱及び選考委員会
- 3日(木) 玉名市校長会歓迎迎会
- 3日(木) 平成26年度玉名商工会議所通常議員総会
- 4日(金) 国道3号線植木バイパス建設促進期成会平成25年度収支決算監査
- 4日(金) 有明海沿岸道路促進熊本期成会平成25年度収支決算監査
- 5日(土) 平成26年度日本会議九州地方議員連盟総会
- 8日(火) 専修大学玉名高等学校入学式
- 9日(水) 市内小学校・中学校入学式
- 13日(日) 平成26年度玉名市老連横島支部総会
- 14日(月) 第254回熊本県市議会議長会熊本市第254回熊本県市議会議長会勉強会
- 17日(木) 平成26年度都市監査委員会総会開催(玉名市)
- 19日(土) 平成26年度玉名町老人クラブ連合会総会
- 20日(日) 平成26年度玉名市消防団練成大会
- 20日(日) 平成26年度玉名市スポーツ推進委員協議会総会
- 20日(日) 九州電力株主名義営業所来庁
- 24日(木) 九州市議会議長会第89回定期総会那覇市
- 25日(金) 九州市議会議長会第89回定期総会那覇市
- 25日(金) 平成26年度玉名市戦没者合同慰霊祭
- 5月

- 2日(金) 玉名市校長会歓迎迎会
- 7日(水) 議会報編集特別委員会行政視察
- 8日(木) 議会報編集特別委員会行政視察
- 8日(木) 鹿児島県南九州市より行政視察のため来庁
- 9日(金) 議会報編集特別委員会行政視察
- 9日(金) 平成26年度玉名市中央老人クラブ連合会総会
- 9日(金) 平成26年度玉名国際交流協会理事會
- 11日(日) 平成26年度菊池川水防演習
- 13日(火) 福島県須賀川市より行政視察のため来庁
- 13日(火) 玉名地区防犯協会連合会監査
- 14日(水) 議会運営委員会
- 14日(水) 建設経済委員会
- 16日(金) 平成26年度玉名市民生委員児童委員連絡協議会総会
- 17日(土) 玉名国際交流協会総会・国際化セミナー
- 20日(火) 有明海沿岸道路「荒尾玉名地域」整備促進期成会熊本河川国道事務所要望活動
- 20日(火) 熊本環状道路・有明沿岸道路・植木バイパス建設促進期成会平成26年度総会
- 20日(火) 平成26年度玉名市区長会協議会総会
- 21日(水) 神奈川県海老名市より行政視察のため来庁
- 22日(木) 平成26年度第2回玉名市議会臨時会
- 23日(金) 有明海沿岸道路「荒尾玉名地域」整備促進期成会役員・顧問懇談会
- 23日(金) 平成26年度玉名市商工会通常総会
- 24日(土) 平成26年度玉名市地区自衛隊父兄会
- 26日(月) 名友会春季例会
- 27日(火) 平成26年度玉名市嘱託員総会
- 27日(火) 全国市議会議長会(東京)
- 28日(水) 全国市議会議長会(東京)
- 29日(木) 全国市議会議長会(東京)
- 30日(金) 議会運営委員会

議会を傍聴しませんか！

市議会は誰でも傍聴できます。庁舎西側(正面玄関前駐車場の右手)から直接傍聴席(3階)に入ることができますので、お気軽においでください。傍聴席は60名分設けてあります。また、各総合支所1階ロビーにもインターネットの中継テレビを設置しています。

市議会定例会で本会議を傍聴できるのは、開会(提案理由の説明)、一般質問、閉会(採決)です。

なお、日程につきましては9月定例議会予定(下記)をご覧ください。

議会事務局

TEL(75)1155

玉名市ホームページ市議会サイトでも閲覧できます。



玉名市のホームページ

<http://www.city.tamana.lg.jp>

9月定例会予定

24日	18日	17日	16日	12日	11日	10日	9月2日	8月26日
水曜	木曜	水曜	火曜	金曜	木曜	水曜	火曜	火曜
採決 定例会閉会	文教厚生委員会	建設経済委員会	総務委員会	一般質問	一般質問	一般質問	定例会開会	議会運営委員会

※都合により変更になることがあります。

今回は、玉名市外から玉名市内に仕事で通勤されていらっしゃる4名の方々に「玉名市に思うこと」「玉名市で仕事をしてみて感じること」等々、玉名市がどんなふう映っているのかお声をいただきました。
お忙しい中に、ご協力いただきました皆さまありがとうございました。
これからも玉名市をよろしくお願いいたします。

若者のエネルギーあふれる玉名に



ひまわりテレビ

竹内 愛実

玉名市内には五校の高校、そして公設民営の九州看護福祉大学があります。玉名の未来を担う若者たちが、地元・玉名で学ぶことのできる環境が整備されていること

はたいへん素晴らしいことと感じます。また、地元イベント等で学生さんたちがはつらつと活動する姿は人々を、そしてまちを大いに元気づけてくれています。近年、若者の地方離れが全国的に大きな問題となつています。玉名市においては、さらに高校・大学との連携を密に、地域と若者がともに発展するまちとなるよう、就職・育児・教育等、より一層の充実を期待しております。

玉名に思うこと



玉名市立有明中学校

教諭 手島 光裕

私は毎日、熊本市から玉名市に通勤しています。海沿いの道を抜けると、さんさんと輝く太陽、さわやかな青空、そして一面の緑を感じながら玉名の地へ入っていきま

玉名市に思うこと

玉名市に思うこと



熊本中央信用金庫

上田 琢磨

私は熊本市から通勤して玉名に勤務しています。県内一円に店舗があり、今まで県南、熊本市内と勤務してきましたが、今回初めて県北の玉名に赴任してきました。玉名の印象としては、皆さん明るく温かい方ばかりで、初めてお会いする方でも御家族の話や趣味や仕事の話などを色々と話してくれるので、お客様にお会いする事が楽しく、自分自身の仕事も楽しくできています。玉名の良さは、地域の方の人柄も勿論ですが、温泉等の観光資源や熊本市内や福岡へのアクセスの良さ等地域の魅力も大きく、これから仕事を通じて玉名の応援ができればと思っています。

玉名を思う



介護老人保健施設てんすい倶楽部

施設長 野口 房美

島原から河内町へ引越してきて17年、そして熊本市内から玉名市天水町の施設へ異動になり8年がたちました。施設の窓を開けると緑豊かな天水町が広がりその向

編集後記

花しょうぶまつりがよきこのの演舞と共に始まった。今年のしょうぶの咲き具合に、満足の声は少ないように感じた。今までは、市民の立場で参加するだけだったが、今年は、市民の声に耳を傾ける立場になった。街の活性化・命を守る防災計画・公共施設の改善など役割が大きく見えてきた。

世界では、サッカーワールドカップが開幕、日本選手への期待は大きいものがあつた。しかし世界の壁は厚い。

私も新人議員として3回目の定例議会が終わった。市民を代表して意見を述べられる立場になり、改めて事柄の難しさも痛感している。

議会だよりも、合併後の市議会からすでに35号を重ねている。よりよい議会だよりを出すための努力をこれからも精一杯発揮していきたい。

議会報編集特別委員会

委員 北本 将幸

☆表紙の題字

「市議会だより」は、



岱明中学校 3年

堀尾奈央さんの作品です。

☆ホームページのアクセスは、検索画面で を入力してクリック！